

2025年度

早稲田大学ジェンダー研究所・

教育総合研究所

合同シンポジウム

なぜダイバーシティ教育を支える組織が大学に必要なのか



大学においてダイバーシティを実現することは、単なる「違いを認める」ことにとどまらず、すべての人が学修、就労、研究において、自分らしく成長できる環境をつくることにある。本シンポジウムでは、各大学の取り組みを紹介し、高等教育機関におけるダイバーシティ、ジェンダー教育の推進体制の課題を議論する。

日時 2025年12月20日（土）午後13時30分～16時30分

会場 早稲田大学早稲田キャンパス8号館B107教室

（対面開催、右のQRコードより要事前申込）

対象 教職員・学生・一般（参加費無料）

使用言語 日本語

お問い合わせ akikom@waseda.jp（早稲田大学文学学術院 教授・村田晶子）

参加申込



プログラム

挨拶・企画趣旨

弓削尚子（早稲田大学）

課題提起

早稲田大学におけるジェンダー教育の現状と課題

村田晶子（早稲田大学）

各大学の取り組みから

青山学院大学

スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター

センター長 西本あづさ

東北大学

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DEI）推進センター

センター長・副学長 田中真美

コメント

同志社大学

フェミニスト・ジェンダー・セクシュアリティ研究（FGSS）センター

センター長 秋林こずえ

早稲田大学

ダイバーシティ推進担当理事 篠原初枝

司会

矢内琴江（早稲田大学）

安野直（八洲学園大学）

共催：早稲田大学ジェンダー研究所/早稲田大学教育総合研究所「研究課題：高等教育機関におけるジェンダー・センシティブな教育実現のための組織の研究」部門

後援：早稲田大学ダイバーシティ推進室/早稲田大学ジェンダー・セクシュアリティ・センター(GSセンター)/青山学院大学スクーンメーカー記念ジェンダー研究センター/同志社大学フェミニスト・ジェンダー・セクシュアリティ研究(FGSS)センター/東北大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DEI)推進センター